

剣道 三段以下審査会の開催について

1. 開催日時 令和4年5月15日(日)

- (1)初段 開場：9時 開始：10時
 (2)二・三段 開場：10時30分
 開始：初段審査終了後

小豆沢体育館

TEL.03-3969-4166
 住 所 / 東京都板橋区小豆沢3-1-1
 交 通 / 都営三田線「志村坂上」駅から徒歩5分
 休館日 / 毎月第2月曜日(国民の祝日にあたる時はその翌日)
 年末年始

- 室内競技場 ●温水プール ●トレーニングルーム
 ●武道場 ●多目的室 ●会議室



2. 開催場所 板橋区立小豆沢体育館

- 審査会場：第2武道場(プール棟2階)
 控え場所：第1武道場(プール棟3階)
 受付場所・更衣室：多目的室(管理棟3階)

3. 審査科目 初段・二段・三段いずれも下記(1)~(3)による。

- (1)実 技 ※面マスクとマウスシールドを必ず着用すること。
 (2)日本剣道形(実技審査合格者のみ) ※面マスク等を必ず着用すること。
 初 段：太刀の形 一本目から三本目まで
 二 段：太刀の形 一本目から五本目まで
 三 段：太刀の形 一本目から七本目まで
 (3)学 科 ※解答は予め作成の上、審査会当日に受付に提出すること。

①学科試験問題

- 初 段：A. 切返しの動作を説明しなさい。
 B. 日本剣道形一本目を説明しなさい。
 C. 剣道を始めた動機について記述しなさい。
 二 段：A. 次の正しい打突のしかたを説明しなさい。
 面・小手・胴・突き
 B. よい試合(立派な試合)とはどのような試合か説明しなさい。
 C. 剣道で養われると思われる身体的な面について説明しなさい。
 三 段：A. 次の応じ技について説明しなさい。
 (イ) すりあげ技 (ロ) 返し技 (ハ) 抜き技 (ニ) 打落し技
 B. 次の試合規則について説明しなさい。
 (イ) 有効打突 (ロ) 禁止行為
 C. 一眼二足三胆四力について説明しなさい。

②解答用紙および枚数

- ・板橋区剣道連盟指定の「三段以下審査学科試験答案用紙」(A4版)を使用すること。
 (答案用紙は板橋区剣道連盟ホームページ「審査会情報」から入手可能)
 上記以外の解答用紙(市販の原稿用紙等)での解答は認めません。
- ・すべて設問(A~C)の解答を合計3枚以上5枚内にまとめて記述すること。

③記述様式

- ・以下の記述例に従い、受審段位、氏名、所属、NO(ページ番号)および解答を日本語または英語の横書きで記述すること。
 コピーおよびワープロ等による記述は認めません。
- ・答案用紙の左上をホチキスで留めてまとめること。

記述例

/←左上ホチキス留め							
審査員名				採決		NO 1	
				合	否		
				採決	採決		
三段以下審査 学科試験 答案用紙							
受審 段位	初段	受審 番号	10番	氏名	イタバシ 板橋	ケンタロウ 剣太郎	所属
○○							
A. 切返しの動作を説明しなさい。							
➡解答記入							
(以下略)							

4. 受審資格 初段・二段・三段いずれも下記(1)～(3)のいずれかを満たす者とする。

(1)令和4年度に板橋区剣道連盟に登録手を終了した会員

(2)板橋区内の中学校・高校・大学の在学者

※(1)および(2)の受審者はそれぞれ下記の経過年数および年齢を満たしていることを要する。

なお、年齢は審査会当日の満年齢とする。

受審段位	経過年数	年齢
初段	一級取得後3ヶ月以上経過した者	満13歳以上
二段	初段取得後1年以上経過した者	—
三段	二段取得後2年以上経過した者	—

(3)日本剣道形・学科再受審者

5. 申込方法

(1)審査申込書に下記の①～⑤すべての項目を記入すること。

①氏名（楷書で正確に）、性別、生年月日、満年齢

②現段位の取得年月日、登録団体（例えば、現段位を板橋区剣道連盟で取得した場合「板橋区」と記載する。）

③連絡先（住所、電話番号）

④職業（中・高・大学生は学校名および学年を記入する。）

⑤会員登録状況

※日本剣道形・学科再受審者は、審査申込書に再受審証明書を添付すること。

(2)記入済みの審査申込書を、下記の①または②の方法で板橋区剣道連盟事務局に送ること。

①電子メール：jimukyoku@itabashi-kendo.org

②FAX：050-3737-3666

(3)審査料および審査手数料を下記の口座に振り込むこと。

銀行・支店名：三井住友銀行 ときわ台支店

口座番号：普通預金7192867

口座名義：板橋区剣道連盟

(4)申込期日は令和4年5月1日（日）必着とする。

6. 審査料・登録料・連盟会費（いずれも消費税を含む）

受審段位	審査料	審査手数料	登録料	登録手数料	連盟会費（年）	
					対象	金額
初段	3,000円	500円	5,500円	500円	中学生：全員対象	1,000円
二段	4,100円	500円	7,000円	500円	高校生：高体連登録者	1,000円
三段	5,700円	500円	10,000円	500円	大学生・一般（新規登録） 年会費5,000円 入会金5,000円	10,000円
再受審	再受審審査料2,500円		後日指定口座へ振込		大学生・一般（復活登録） 年会費5,000円	5,000円

7. 個人情報について

申込書に記載される個人情報は、本審査会の運営および登録手続の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。

8. その他

(1)日本剣道形・学科審査の不合格者は令和5年5月までの間に1回に限り再受審が認められる。

(2)審査会場は駐車場に限りがありますので、公共の交通機関等を利用すること。

「新型コロナウイルス感染症」感染防止対策について
①「板剣連ガイドライン」および「受審に当たって」（下記参照）を遵守すること。
②別添する「健康状態報告書」を提出すること。
③飛沫感染防止対策として、実技試験受審時以外もマスク（面マスク可）を着用すること。
④受審者以外の審査会場への入場は出来ません（見学不可）。

以上

受審に当たって

1. 会場到着から受付・更衣まで

屋外に待機⇒係員指示により管理棟3階多目的室に移動

- ①会場到着から入館時間までは密にならないよう他者との間隔を空けて待機する。
※感染拡大防止のため自宅と会場との間、武道場内（審査中を含む）ではマスク着用とする。
- ②多目的室前で受付を行う。受付時に「三段以下審査学科試験解答用紙」と「健康状態申告書」を提出する。
※受付が混雑している場合、階段に向け2m以上間隔を空け並ぶ。
- ③受付終了後、多目的室で着替える。手荷物は2m以上間隔を空け所定の位置を置く。
※受付前又は多目的室に出入りする場合は、その都度手指消毒を行うこと。
- ④着替え終了後、靴を履いたまま竹刀、木刀、剣道具一式、タオル、水筒を持って、プール棟3階の第一武道場に移動する。

2. 更衣完了から控室に移動

多目的室⇒係員指示により控室（プール棟3階第一武道場）に移動

- ①靴を靴袋に入れ、係員の指示従い整列をする。
- ②荷物を置いた後、手指の消毒をする。
- ③手指の消毒後、係員指示により所定の位置で待機する。
※審査開始までにトイレ、水分補給は済ませる。

3. 控室から審査会場に移動して実技審査受審

第一武道場待機⇒係員指示により審査会場（プール棟2階第二武道場）に移動

- ①第1組～第3組が審査会場に移動する。
- ②実技審査開始後、順次1組ごとに審査会場に移動する。
- ③実技審査終了後、指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④1組ごとに控室へ移動して待機する。

4. 審査会場から控室に移動

第一武道場待機

- ①実技審査終了後、合格発表をする。
- ②合格者は係員指示に従い整列する。

5. 実技合格発表から日本剣道形審査受審

第一武道場待機⇒係員指示により審査会場に移動

- ①第1組～第3組が審査会場に移動する。
- ②日本剣道形審査開始後、後続する各組が順次1組ごとに審査会場に移動する。
- ③日本剣道形審査終了後、指定の場所で順番通りに並ぶ。
- ④1組ごとに控室へ移動して待機する。

6. 日本剣道形合格発表から控室・更衣室まで移動・解散

第一武道場待機⇒係員指示により第二武道場に移動⇒多目的室に移動

- ①審査終了後、手荷物を持って係員指示に従い第二武道場に移動する。
- ②可否確認後、多目的室に移動する。
- ③多目的室で着替え帰宅する。